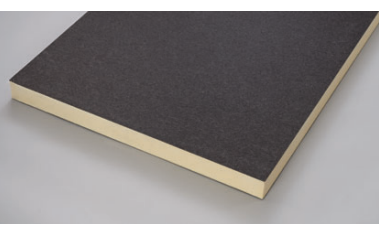


専用資材

【断熱材】アキレスボードGF

■適用用途 接着断熱工法(126D仕様)
■材質 硬質ウレタンフォーム断熱材
■規格 厚さ 25・30・35・40・50mm
/605mm×910mm
■熱伝導率 0.023W/m・K 製造元公表値
※踏み抜け防止のため、35mm以上を推奨
※受注生産品(納期約4週間)



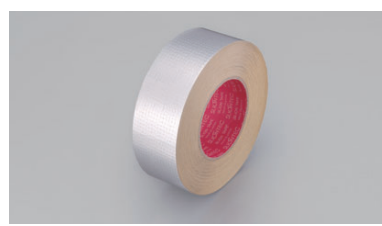
【接着剤】エフレックススタイルワン

■適用用途 接着断熱工法 断熱材固定用
■材質 変成シリコンエポキシ樹脂系
■色数 1色(グレー)
■標準使用量 0.8～1.0kg/m²
(下地の山位置に依存)
■荷姿 2kgアプリバック×9本ケース
※受注生産品(納期約1週間)



【目地テープ】ロンテープAL

■適用用途 接着断熱工法 断熱材目地処理用
■材質 アルミポリエチレンネットクロステープ
■規格 厚さ 0.15mm / 50mm幅×50m/巻
■荷姿 3巻/ケース



設計上の注意

- 下地の段差が断熱材面の段差につながりますので、デッキプレートは平滑に敷き詰めてください。
- 接着工法ですので、下地は十分に乾燥させ、清掃をしてください。
- 断熱材目地は必要に応じて、目地テープでの固定をお願いします。
- 断熱材厚みは50mmを上限としてください。
- ※その他ご不明な点、改修の場合は弊社営業担当者までご相談ください。

●印刷の都合上、掲載の写真等は実際の色柄とは多少異なる場合があります。 ●掲載内容の仕様、物性、品質等については予告なく変更となる場合があります。
●当パンフレットは、仕様・商品の概略のみを記載しています。 ●ご使用にあたっては、関連法規及び技術資料に従って適切に使用してください。 ●当パンフレットの無断転載を禁じます。



防水事業部 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

防水営業部

- 東京営業所 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846
- 札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保 札幌大通ビル6F TEL.011-271-0411 FAX.011-271-0422
- 仙台営業所 〒981-0915 仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町5F501号 TEL.022-301-8788 FAX.022-301-8767
- 北関東営業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-376-1 サンフィール大宮宮原403号 TEL.048-664-1511 FAX.048-664-3431
- 横浜営業所 〒231-0013 横浜市中区住吉町1-14 第一総業ビル6F TEL.045-662-7370 FAX.045-661-0860
- 大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-9-27 新大阪メイコービル4F TEL.06-6304-2704 FAX.06-6304-6948
- 名古屋営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル4F TEL.052-950-3200 FAX.052-950-3213
- 広島営業所 〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビルディング4F TEL.082-506-2500 FAX.082-506-2514
- 福岡営業所 〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-6 第3フジクラビル2F201号 TEL.092-472-5857 FAX.092-473-6179
- 営業推進グループ 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

ホームページアドレス <https://www.lonseal.co.jp/>

ロンプルーフ防水事業協同組合

ホームページアドレス <http://www.lonproof.or.jp/>

事務局 〒130-0021 東京都墨田区緑4-15-3 ロンシールビル1F TEL.03-5600-4036(代) FAX.03-5600-4037

 弊社は 40 年の実績を誇るシート防水材料の優良メーカーの団体である当工業会の加盟会社です
合成高分子ルーフィング工業会
<https://www.krkroof.net>

お問い合わせ・お申し込みは

2022年3月版

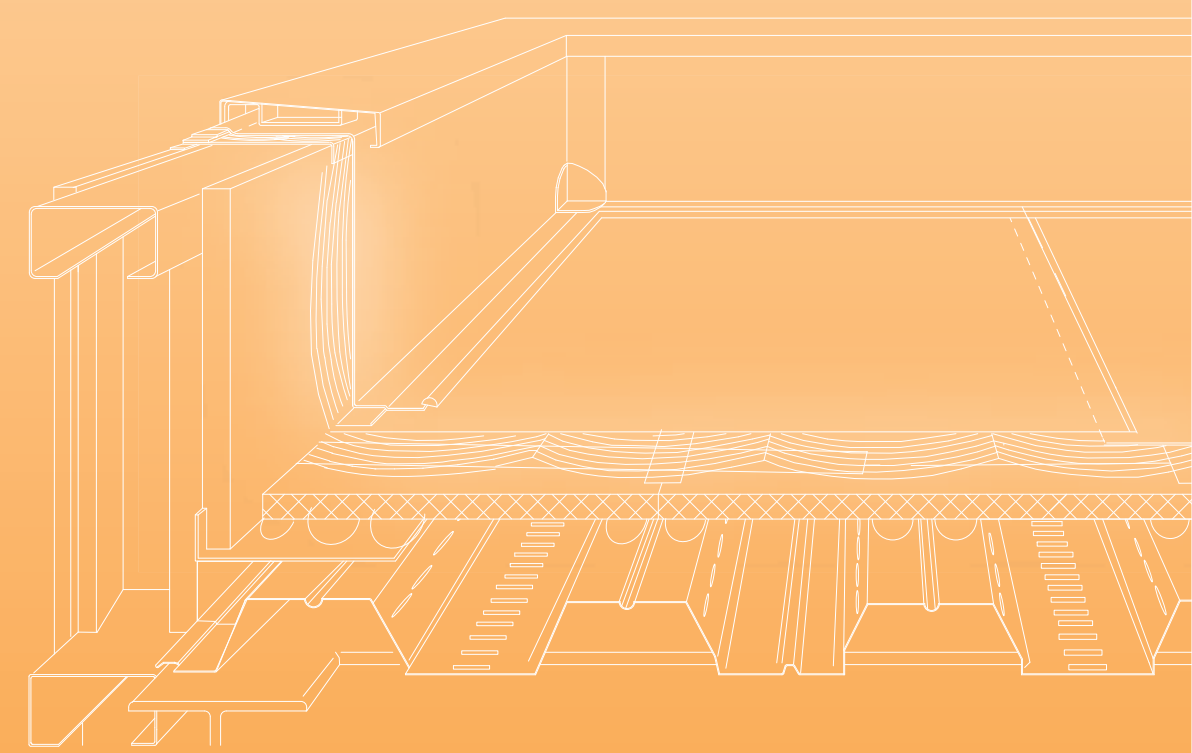
LONSEAL

WATER PROOFING SYSTEMS

環境対応型・接着断熱

硬質ウレタンフォーム接着断熱工法

SD-B仕様【126D仕様】



ロンシール

【デッキ下地屋根 硬質ウレタンフォーム接着断熱工法】

環境対応型
仕様

露出

接着

断熱

金属

金属

非歩行
点検程度の歩行は可能

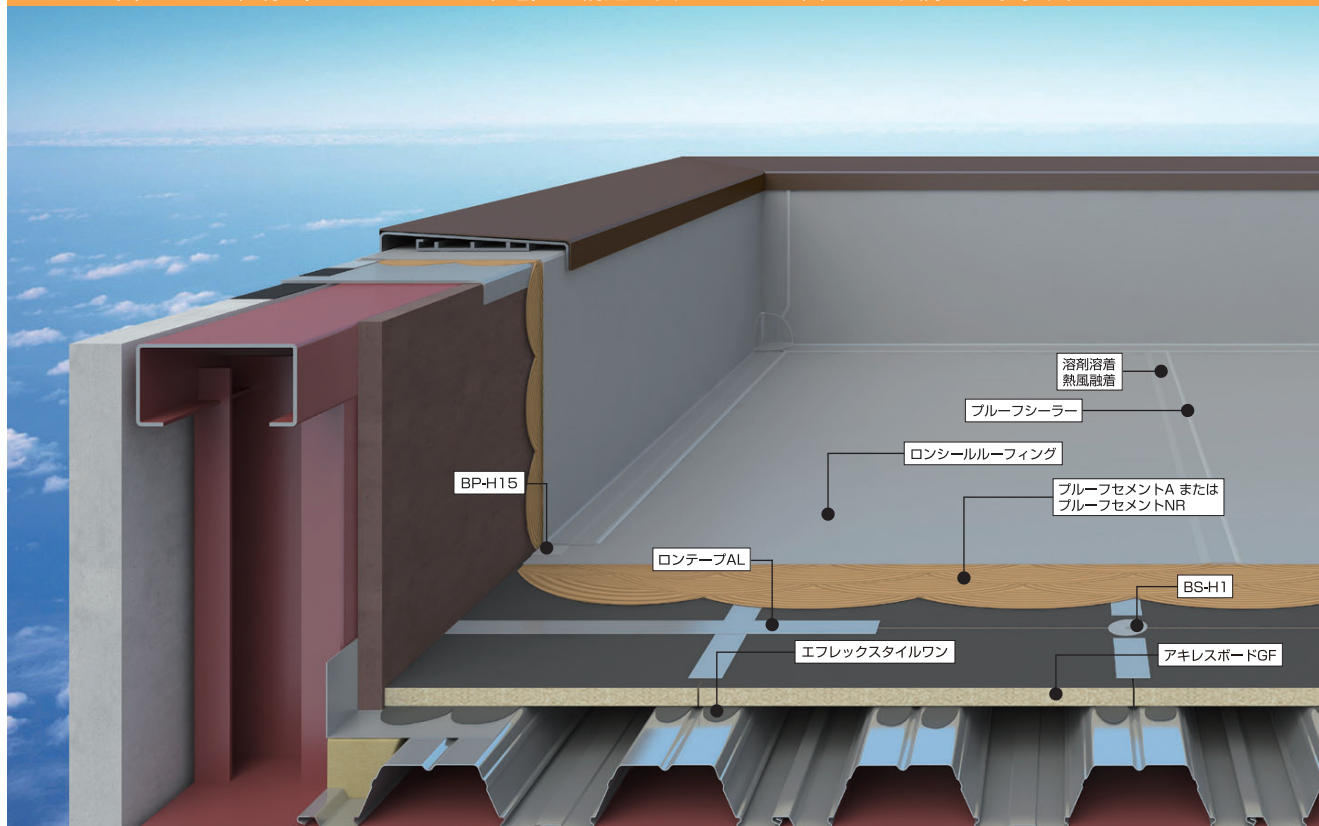
改修
対応

SD-B仕様『126D仕様』

(Steel Deck - Bonding method)

デッキプレートを始めとする金属下地屋根に接着工法で固定。
シートを全面接着するので、耐風圧性も安心な防水工法です。

イメージ図 126D仕様（デッキプレート下地）の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。



■126D（硬質ウレタンフォーム接着断熱工法）仕様表

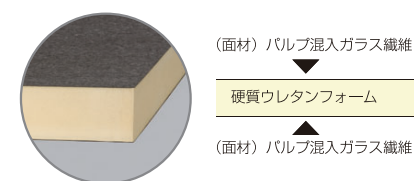
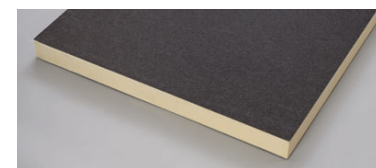
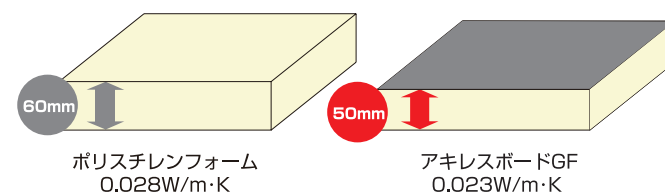
適 応 下 地	金属
下 地 処 理	（下地状況により）防錆処理・外周部下地鋼板固定
断熱材 接着剤固定	エフレックススタイルワン（変成シリコーンエポキシ樹脂系接着剤） ＋アキレスボードGF（硬質ウレタンフォーム断熱材）
鋼板固定・目地処理	BP鋼板（BP-H15・BP-H3N等）・BS-H1＋セルフドリルビス（SDテックビス シカク等） ロンテプAL
接着剤（平場・立上り）	ブルーセメントA（0.35～0.45kg/m ² ・片面）／ ブルーセメントNR（0.4～0.6kg/m ² ・両面）
ルーフィング	ロンブルーファシャネツ（LSN）／ロンブルーフェース（LA）／ベストブルーファシャネツ（BSN） ニューベストブルーフ（NBP）／ベストブルーFRS（BRS）／ベストブルーフ（BP）
ルーフィング接合	溶剤溶着 熱風融着 ブルーシーラー
端 部 処 理	ブルーファングル・アルミ笠木・BP鋼板・ロンシーラント

すぐれた断熱性能

アキレスボードGFの熱伝導率は0.023W/m・K

機械的固定工法に使用する断熱材と同等の断熱性能を接着工法で発揮します。

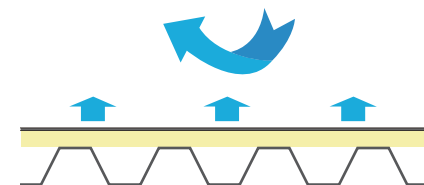
■熱抵抗2.17m²・K/Wの場合の厚み



耐風圧性も安心

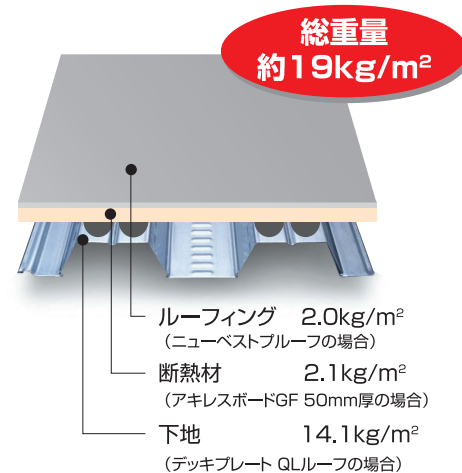
ルーフィングと断熱材は接着剤で全面固定されます。

機械的固定工法のようにディスクに力を集中させるのではなく、
ルーフィング全面に分散するので、耐風圧性の面でも安心です。



屋根を軽量化

従来のコンクリート下地の構造に比べ、
コンクリートを使用しないので屋根が軽量になります。



下地は屋根30分耐火認定取得

耐火認定取得済みのデッキプレートを使用するので
耐火建築物の屋根としても使用可能です。

（断熱材厚みは、50mm以下に限定されます。）

外断熱で省エネ・雨音を軽減

外断熱にすることで、省エネや結露防止に効果を発揮。
さらに金属屋根に比べ、雨音の軽減効果が見込めます。

環境に配慮した仕様

接着剤にはF☆☆☆☆認証品を採用。

さらに断熱材はノンフロンタイプを採用した環境に
配慮した仕様です。

■施工の流れ

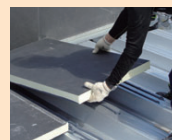
1 接着剤塗布

デッキプレートの山位置に合わせて、エフレックススタイルワンを塗布します。



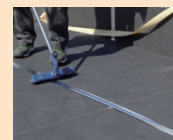
2 断熱材敷設

接着剤がデッキプレートの山位置に合うように、断熱材を敷設します。



3 鋼板固定・目地処理

入隅鋼板を機械的固定、BS-H1で断熱材を仮固定します。
断熱材の目地は、ロンテプALで処理します。



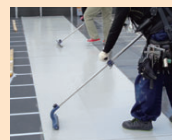
4 接着剤塗布

ブルーセメントA（片面接着）または、ブルーセメントNR（両面接着）を塗布します。



5 ルーフィング敷設

ルーフィングを断熱材の上に敷設し、十分に圧着をします。



6 ルーフィング接合

ルーフィング同士を溶剤溶着・熱風融着で接合します。

